

補修工事証明書

申請者	住所			
	氏名			
所在地				
工事完了年月日		平成	令和	年 月 日

補修工事を行った被災箇所

補修工事を行った被災箇所をすべて記入し、被災箇所数に応じて(別紙)補修工事内容確認書をご提出ください。

番号	被災箇所 ※被災した箇所を部屋毎に具体的に記入してください。	番号	被災箇所 ※被災した箇所を部屋毎に具体的に記入してください。
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	
5		10	

上記の被災箇所について、「住まいの復興給付金制度」の対象となる補修工事が行われていたことを証明します。

証明年月日		令和 年 月 日	
確認を行った者	工事施工者名 または 建築士事務所名	社印	
	所在地		
	電話番号	-	
	許可番号	※確認を行った者が工事施工者で、建設業の許可を受けている場合は、許可番号を記入してください。 建築業許可 <input checked="" type="checkbox"/> 国土交通大臣 いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ()知事 ()第 ()号	
	担当者名		

確認を行った者が建築士の場合は以下も記入してください。

確認を行った建築士の情報	建築士免許	<input checked="" type="checkbox"/> 一級建築士	<input checked="" type="checkbox"/> 二級建築士	<input checked="" type="checkbox"/> 木造建築士
	登録番号	登録を受けた都道府県名 (二級建築士又は木造建築士の場合)		
	事務所の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 一級建築士事務所	<input checked="" type="checkbox"/> 二級建築士事務所	<input checked="" type="checkbox"/> 木造建築士事務所
	登録年月日		登録番号	

事務局使用欄(申請者は記入不要)

確認を行った建築士	氏名	印
被災箇所 (部屋毎に記入)	被災した箇所を具体的に記入してください。	
被災状況	被災した箇所の状況を具体的に記入してください。	
補修方法	補修工事の内容を具体的に記入してください。(例:1F寝室の内壁の張替え工事等)	

補修
工事
前補修工事前の写真を
貼付けしてください。補修
工事
後工事箇所がわかるように
補修工事後の写真を
貼付けしてください。

事務局使用欄(申請者は記入不要)

必要に応じて、この台紙をコピーしてご使用ください。

番号

*「補修工事証明書」の「被災箇所」に
記載の番号を記入してください。

令和元年5月版